

各地からの便り

「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索

「美流渡(みると)小学校で 森林教室

【空知森林管理署】

当署では、子どもたちが森林に親しみ、その自然のすばらしさを感じ、大切さを学んでもらう「森林ふれあい事業」に取り組んでいます。

その活動の一つとして、岩見沢市立美流渡小学校のみなさんと四季



スマホで樹高を測ります

を通じた森林教室を実施しており、2月28日に同小2〜6年生児童7名のみなさんと3回目の森林教室を実施しました。

今回は、スマートフォン・アプリを使って木の高さを測ったり、「輪尺」で木の幹の胸高直径を測ったり、森林の「健康診断」することを通じて、森林の大切さを感じ、さらに親しみを深めてもらおうと企画したものです。

森へ行く前に教室でアプリの使い方や、「輪尺」の使い方とも練習しました。調査データをとりまとめるところ、森は健康だったと評価されました。これからも森林を守り育てることの大切さをみなさんと一緒に学んで行けたらと思っています。

ボランティア活動連絡会 を開催

【石狩森林管理署】

3月3日、当署会議室において、平成28年度ボランティア活動等連絡会を開催し、構成メンバーによる今年度の活動報告を行いました。

当署管内では、八つのボランティア団体により平成16年の台風被害跡地をはじめ、各地区で社会貢献による森づくりをしていただいております。まず当署から、取組事例を紹介しながら、「国民参加の森づくり」の状況を説明しました。

出席団体からは1年間の活動報告をいただき、その後、意見交換を行いました。

各団体の近々の悩みとしては、高齢化による団体の維持が厳しくなってきたり、資金調達に苦慮していることなどの意見が出されています。

国民参加の森づくりは、森林の重要性が広く国民に理解される方法として、大切なことであり、今後も引き続き各団体のご協力もいただきながら更に進めていきたいと考えております。



ボランティア活動等連絡会

遠軽地区・湧別地区 林業合同説明会

【網走西部森林管理署】

3月5日、遠軽町において、「遠軽地区林業推進協議会」が主催する遠軽地区・湧別地区林業合同説明会が開催されました。

この説明会は、地域林業の振興を目的として、地域林業の担い手である地元的林業事業体に新規就業者を呼び込むことを取組の大きな柱としています。



主催者によるプレゼンテーション

当日は、各企業から会社紹介があり、私たちは、管内の林業が抱える課題の解決に向けた活動を行うことを目的に設置された、「オホーツクフォレストアズコミュニケーション」(OFC)(構成員:オホーツク総合振興局東部森林室、網走中部森林管理署、網走南部森林管理署)として、林業に関して理解を深めてもらうため、この地区の開拓の歴史や、林業が循環利用できる資源として重要であることをテーマにプレゼンテーションを行いました。

今回の説明会を通じて、林業という仕事のすばらしさを知ってもらうことが、担い手の確保に繋がるのではないかと感じております。

「遊々の森」とんきた夢の森における木育
体験活動等に関する協定調印式

【石狩森林管理署】

3月14日、札幌市屯田北小学校において札幌市屯田北小学校・石狩振興局森林室・石狩森林管理署の三者による「遊々の森」とんきた夢の森」における木育体験活動等に関する協定調印式を行いました。

これは、昨年春に同小学校より当署に対して、身近な森林にふれあい、総合的な学習に資することを目的とした森林教室の開催の依頼があったことが発端でした。その後、開催に向けて、具体的にどのようなを行うか協議してきました。



三者において協定調印

森林教室のように直接身近な森林とふれあって、森林の役割や守り育てていくことの大切さを理解することは、環境教育の手段として有効であり、今後も継続して、計画的に行うことが得策と考えたことから、この度、石狩振興局も交えた三者において協定書を交わしました。今後、様々な展開を図り、森林環境教育の一端を担えればと考えております。

民有林関係者と無人航空機(ドローン)
講習会を開催

【渡島森林管理署】

3月16日、八雲町民センター及び同スポーツ公園において、渡島総合振興局東部森林室及び檜山振興局森林室北檜山事務所ならびに近隣の町林務担当者(森町、八雲町、長万部町、今金町)総勢19名を対象に無人航空機(ドローン)に関する安全な飛行の確保のための講習会を開催しました。

近年、ドローンが急速に普及している中、当署においても昨年発生した台風10号による風倒木被害地の概況調査に大変活躍したところであり、今後の林業における森林資源のモニタリング調査のほか様々な分野での活用が期待されます。



無人航空機の取扱説明

そこで、民有林と国有林の関係者が連携してドローンを活用していただけるよう、航空法についての知識やドローンを適切に飛行させる能力の習熟にかかせない講習を実施したところです。

各機関ともドローンに対して大変関心が高く、操作方法や活用方法について、担当者に熱心に質問していました。

北海道森林管理局は、広大で豊かな森林を国民共通の財産として、世代を超えたさまざまなニーズにこたえられるよう、持続的な管理運営に努めるとともに、より豊かな姿で次の世代に引き継ぐことを使命としております。

北海道森林管理局のホームページ内では、「公売・入札情報」「知床世界自然遺産」「エゾシカ対策」「森もり! スクエア」「イベント情報」等の各サイト内において北海道国有林の情報をお届けしております。



お知らせ

イベント情報カレンダー

北海道森林管理局では、国民のみなさまが森林・林業・木材産業に対する理解を深めていただけるよう、北海道内の国有林等で開催されるイベント情報を掲載しております。

各イベントの情報につきましては、北海道森林管理局のホームページ「イベント情報カレンダー」にてご確認ください。なお、現地の状況等により内容を変更する場合がありますので、予めご承知おきください。

広報 「北の森林 国有林」4月号
発行 林野庁北海道森林管理局
編集 総務企画部 企画課
〒064-8537 札幌市中央区宮の森
3条7丁目70
I P 電話 050-3160-6300
電 話 011-622-5213
F A X 011-622-5194

<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>